

〔下水道事業会計〕（参考資料）

下水道事業会計

消費税及び地方消費税額を含む税込表示（貸借対照表を除く）としていますので、決算書の税抜表示部分と数値が異なります。

収益的収入額	2, 1 9 6, 9 2 2, 8 7 7 円
収益的支出額	2, 0 3 2, 5 2 1, 7 4 8 円
資本的収入額	9 0 9, 0 6 0, 8 0 0 円
資本的支出額	1, 1 1 0, 7 1 3, 6 2 8 円

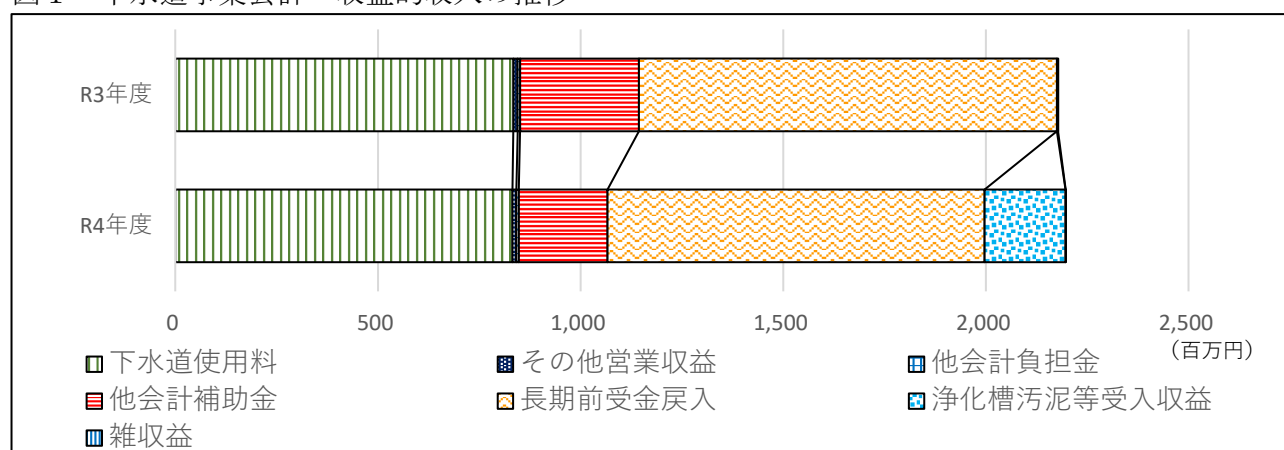
収益的収入

1. 下水道事業収益

（単位：円：％）

科 目	令 和 4 年 度 決 算 額	令 和 3 年 度 決 算 額	増減額	伸び率	構成比
1. 営業収益	841,625,177	844,962,801	△ 3,337,624	△ 0.4	38.3
1. 下水道使用料	832,003,051	834,056,179	△ 2,053,128	△ 0.2	37.9
2. その他営業収益	9,622,126	10,906,622	△ 1,284,496	△ 11.8	0.4
2. 営業外収益	1,355,297,700	1,333,210,380	22,087,320	1.7	61.7
1. 受取利息及び配当金	0	0	0	－	0.0
2. 他会計負担金	5,980,640	5,723,194	257,446	4.5	0.3
3. 他会計補助金	218,962,360	293,304,806	△ 74,342,446	△ 25.3	10.0
4. 補助金	0	0	0	－	0.0
5. 長期前受金戻入	930,501,850	1,031,200,535	△ 100,698,685	△ 9.8	42.3
6. 浄化槽汚泥等受入収益	199,347,000	0	199,347,000	皆増	9.1
7. 雑収益	505,850	2,981,845	△ 2,475,995	△ 83.0	0.0
3. 特別利益	0	0	0	－	0.0
1. その他特別利益	0	0	0	－	0.0
合 計	2,196,922,877	2,178,173,181	18,749,696	0.9	100.0

図 1 下水道事業会計 収益的収入の推移



款 1－1－1 下水道使用料

- ・下水道使用料の決算額は、832,003,051円（前年度対比△2,053,128円、0.2%減）となった。

款 1－1－2 その他営業収益

- ・その他営業収益の決算額は、9,622,126円（前年度対比△1,284,496円、11.8%減）となった。
- ・内訳は、排水設備等工事計画確認申請手数料が516件（公共下水道515件、農業集落排水1件）で516,000円、排水設備工事指定工事店指定手数料が19件（新規5件、更新14件）で114,000円、区域外汚水処理受入金8,992,126円である。

款 1－2－1 受取利息及び配当金

- ・受取利息及び配当金の決算額は、0円（前年度対比増減なし）となった。

款 1－2－2 他会計負担金

- ・他会計負担金の決算額は、5,980,640円（前年度対比257,446円、4.5%増）となった。
- ・内訳は、全額、一般会計からの負担金である。

款 1－2－3 他会計補助金

- ・他会計補助金の決算額は、218,962,360円（前年度対比△74,342,446円、25.3%減）となった。
- ・内訳は、全額、一般会計からの補助金である。

款 1－2－4 補助金

- ・補助金の決算額は、0円（前年度対比増減なし）となった。

款 1－2－5 長期前受金戻入

- ・長期前受金戻入の決算額は、930,501,850円（前年度対比△100,698,685円、9.8%減）となった。
- ・内訳は、国庫補助金長期前受金戻入296,487,008円、県補助金長期前受金戻入3,667,640円、他会計補助金長期前受金戻入372,523,355円、負担金長期前受金戻入60,551,604円、受贈財産評価額長期前受金戻入197,272,243円である。

款 1－2－6 浄化槽汚泥等受入収益

- ・浄化槽汚泥等受入収益の決算額は、199,347,000円（前年度対比199,347,000円、皆増）となった。

款 1－2－7 雑収益

- ・雑収益の決算額は、505,850円（前年度対比△2,475,995円、83.0%減）となった。
- ・内訳は、全額、駐車場使用料である。

款 1－3－1 その他特別利益

- ・その他特別利益の決算額は、0円（前年度対比増減なし）となった。

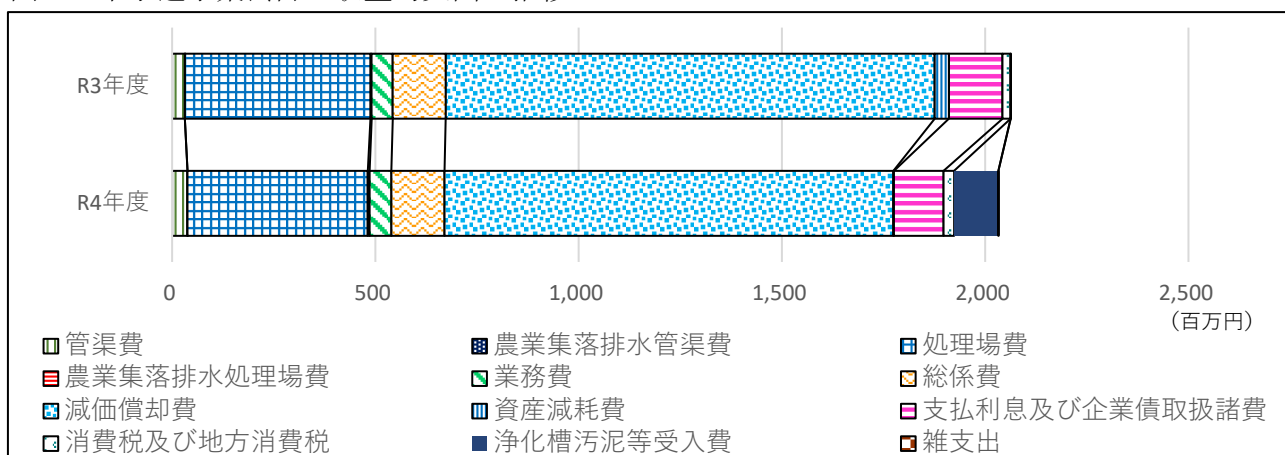
収益的支出

1. 下水道事業費用

(単位：円：％)

科 目	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額	伸び率	構成比
1. 営業費用	1,775,819,516	1,910,611,840	△ 134,792,324	△ 7.1	87.3
1. 管渠費	37,847,060	31,279,201	6,567,859	21.0	1.9
2. 農業集落排水管渠費	880	680	200	29.4	0.0
3. 処理場費	443,483,231	456,585,831	△ 13,102,600	△ 2.9	21.8
4. 農業集落排水処理場費	4,491,686	3,054,434	1,437,252	47.1	0.2
5. 業務費	53,402,502	51,844,022	1,558,480	3.0	2.6
6. 総係費	130,855,796	130,140,907	714,889	0.5	6.4
7. 減価償却費	1,104,083,463	1,202,892,062	△ 98,808,599	△ 8.2	54.3
8. 資産減耗費	1,654,898	34,814,703	△ 33,159,805	△ 95.2	0.1
2. 営業外費用	256,702,232	152,260,299	104,441,933	68.6	12.7
1. 支払利息及び企業債取扱諸費	121,774,063	132,219,003	△ 10,444,940	△ 7.9	6.0
2. 消費税及び地方消費税	25,881,100	19,618,100	6,263,000	31.9	1.3
3. 浄化槽汚泥等受入費	108,917,594	0	108,917,594	皆増	5.4
4. 雑支出	129,475	423,196	△ 293,721	△ 69.4	0.0
3. 特別損失	0	0	0	－	0.0
1. その他特別損失	0	0	0	－	0.0
4. 予備費	0	0	0	－	0.0
1. 予備費	0	0	0	－	0.0
合 計	2,032,521,748	2,062,872,139	△ 30,350,391	△ 1.5	100.0

図2 下水道事業会計 収益的支出の推移



款1－1－1 管渠費

下水道管渠等の維持管理を行う。

- 1 管渠、取付管、舗装、機器の修繕、台帳の作成、マンホールポンプの点検などを実施し、施設の維持管理に努めた。また、マンホールポンプの維持管理に包括的民間委託を導入した。主な経費は次のとおり。

(1) 施設・器具修繕費	5,188,700円
(2) 包括的民間委託	25,314,083円
(3) 下水道台帳作成委託	3,866,500円

款 1-1-2 農業集落排水管渠費

農業集落排水管渠等の維持管理を行う。

款 1-1-3 処理場費

処理場の維持管理を行う。

- 1 北部浄化センター及び南部浄化センターの公害防止並びに周辺地域の生活環境の保全及び下水道事業の運営管理に資するため、モニターを設置し会議を開催した。

- (1) 北部浄化センターモニター員謝礼 9人 会議4回開催 86,000円
- (2) 南部浄化センターモニター員謝礼 8人 会議4回開催 75,500円

- 2 北部浄化センター及び南部浄化センターの適切な運転管理を行い、公共水域の保全に努めた。また、北部浄化センターで導入済の包括的民間委託に南部浄化センターを追加した。主な経費は次のとおり。

- (1) 汚泥運搬処分委託 85,986,862円
- (2) 包括的民間委託 291,017,351円

汚水処理状況

施設名	流入量 (m ³)	放流量 (m ³)	汚泥処理量 (t)
北部浄化センター	2,759,110	2,485,140	1,962.6
南部浄化センター	3,653,595	3,543,751	4,163.7

※南部浄化センターの放流量及び汚泥処理量には、浄化槽汚泥等受入施設分を含む。

- 3 安定的な運営のために、北部浄化センターの汚泥貯留槽攪拌機、上澄水排出装置架台、受変電・運転操作設備及び南部浄化センターの自動除塵機、し渣搬送コンベヤ、沈砂し渣コンベヤ、汚水ポンプ、汚泥処理設備ケーキコンベア等の機器の整備や修繕を行った。

- (1) 場内整備工事 66,037,400円

款 1-1-4 農業集落排水処理場費

農業集落排水処理場の維持管理を行う。

- 1 相野山浄化センターの適切な運転管理を行い、公共水域の保全に努めた。主な経費は次のとおり。

- (1) 汚泥運搬処分委託 514,800円
- (2) 包括的民間委託 3,947,585円

汚水処理状況

施設名	流入量 (m ³)	放流量 (m ³)	汚泥処理量 (m ³)
相野山浄化センター	31,036	22,127	40

款 1-1-5 業務費

使用料の徴収業務を行う。

- 1 下水道使用料の徴収事務について、愛知中部水道企業団と連携するとともに収納管理を行った。主な経費は次のとおり。

- (1) 下水道料金システム保守業務委託 1,327,920円
- (2) 下水道使用料徴収事務負担金 調定件数 181,153件 51,809,758円

款 1-1-6 総係費

汚水処理を他自治体に委託する業務の他、事業活動全般を行う。

- 1 梅森処理区の汚水処理を名古屋市、南ヶ丘及び赤池町箕ノ手地区の一部の汚水処理を東郷町に委託して処理を行った。

- (1) 汚水処理委託 名古屋市分 46,862,447円
- (2) 汚水処理委託 東郷町分 939,268円

- 2 汚水適正処理構想の見直しや事業の進捗に伴い、公共下水道事業に関連する計画の事業期間の延伸及び予定処理区域の変更を行った。

(1) 下水道計画変更業務委託 7,507,500円

款 1-1-7 減価償却費

固定資産の減価償却費用

- 1 固定資産の減価償却費を次のとおり計上した。

(1) 建物 52,657,286円
(2) 構築物 681,694,773円
(3) 機械及び装置 369,731,404円

款 1-1-8 資産減耗費

資産の除却費用

- 1 資産の除却を次のとおり行った。

(1) 構築物 111,540円
(2) 機械及び装置 1,543,358円

款 1-2-1 支払利息及び企業債取扱諸費

企業債の利息の償還を行う。

- 1 企業債の利息を次のとおり償還した。

(1) 財務省 45,183,117円
(2) (株) かんぽ生命保険 35,638,636円
(3) 地方公共団体金融機構 40,803,767円
(4) (株) 三菱UFJ銀行 4,910円
(5) (株) 大垣共立銀行 143,633円

款 1-2-2 消費税及び地方消費税

消費税及び地方消費税の申告、納付を行う。

1 下水道事業における消費税及び地方消費税 25,881,100円

款 1-2-3 浄化槽汚泥等受入費

浄化槽汚泥等の受け入れを行う。

- 1 南部浄化センターで浄化槽汚泥等 24,731 t の受け入れを行い、適切に処理した。

(1) 汚泥運搬処分委託 23,128,078円
(2) 包括的民間委託 82,995,516円
(3) 総合施設管理システム更新業務委託 2,794,000円

款 1-2-4 雑支出

下水道使用料の還付等を行う。

1 過年度分下水道使用料還付金 104,445円

款 1-3-1 その他特別損失

当年度の経常費用から除外すべき損失

款 1-4-1 予備費

補正予算や流用では対応できない事態において、支出予算に不足が生じた場合に、予備費を充用する。

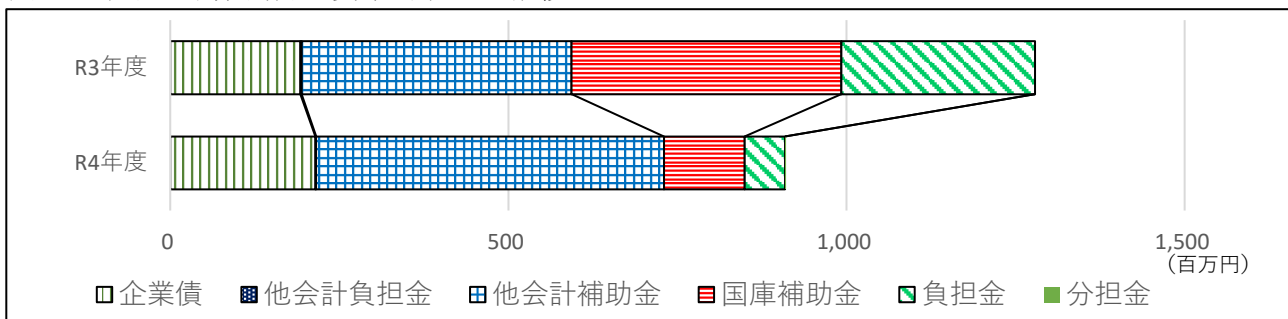
資本的収入

1. 資本的収入

(単位：円：％)

科 目	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額	伸び率	構成比
1. 企業債	214,600,000	192,400,000	22,200,000	11.5	23.6
1. 企業債	214,600,000	192,400,000	22,200,000	11.5	23.6
2. 他会計負担金	1,315,901	1,931,438	△ 615,537	△ 31.9	0.1
1. 他会計負担金	1,315,901	1,931,438	△ 615,537	△ 31.9	0.1
3. 他会計補助金	514,040,099	399,261,562	114,778,537	28.7	56.6
1. 他会計補助金	514,040,099	399,261,562	114,778,537	28.7	56.6
4. 国庫補助金	119,452,000	398,681,000	△ 279,229,000	△ 70.0	13.1
1. 国庫補助金	119,452,000	398,681,000	△ 279,229,000	△ 70.0	13.1
5. 分担金及び負担金	59,652,800	286,506,514	△ 226,853,714	△ 79.2	6.6
1. 負担金	59,515,800	286,506,514	△ 226,990,714	△ 79.2	6.6
2. 分担金	137,000	0	137,000	皆増	0.0
合 計	909,060,800	1,278,780,514	△ 369,719,714	△ 28.9	100.0

図3 下水道事業会計 資本的収入の推移



款1-1-1 企業債

- ・企業債の決算額は、214,600,000円（前年度対比22,200,000円、11.5%増）となった。企業債対象事業が、一部繰越となったため決算額のうち199,800,000円が起債前貸となった。
- ・内訳は、全額、財務省からの借入である。

款1-2-1 他会計負担金

- ・他会計負担金の決算額は、1,315,901円（前年度対比△615,537円、31.9%減）となった。
- ・内訳は、全額、一般会計からの負担金である。

款1-3-1 他会計補助金

- ・他会計補助金の決算額は、514,040,099円（前年度対比114,778,537円、28.7%増）となった。
- ・内訳は、全額、一般会計からの補助金である。

款1-4-1 国庫補助金

- ・国庫補助金の決算額は、119,452,000円（前年度対比△279,229,000円、70.0%減）となった。
- ・内訳は、全額、社会資本整備総合交付金である。

款1-5-1 負担金

- ・負担金の決算額は、59,515,800円（前年度対比△226,990,714円、79.2%減）となった。
- ・内訳は、取付管工事費負担金が116件（先付46件、後付70件）で25,915,800円、浄化槽汚泥等受入関連施設建設負担金が33,600,000円である。

款1-5-2 分担金

- ・分担金の決算額は、137,000円（前年度対比137,000円、皆増）となった。
- ・内訳は、全額、農業集落排水処理施設事業費分担金である。

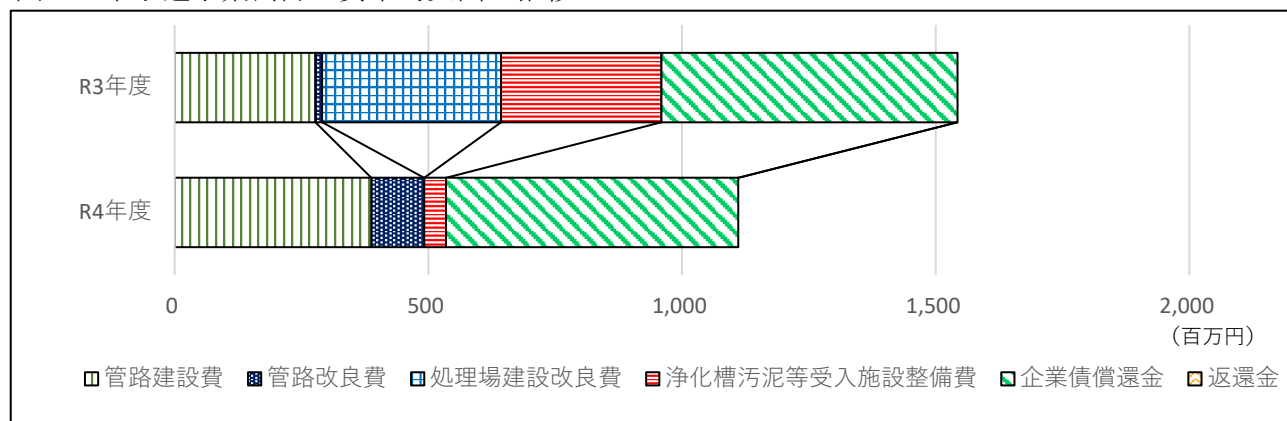
資本的支出

1. 資本的支出

(単位：円：％)

科 目	令和4年度 決算	令和3年度 決算	増減額	伸び率	構成比
1. 建設改良費	534,793,141	959,439,425	△ 424,646,284	△ 44.3	48.2
1. 管路建設費	387,705,672	277,433,625	110,272,047	39.7	34.9
2. 管路改良費	104,087,469	13,175,800	90,911,669	690.0	9.4
3. 処理場建設改良費	0	352,835,000	△ 352,835,000	皆減	0.0
4. 浄化槽汚泥等受入 施設整備費	43,000,000	315,995,000	△ 272,995,000	△ 86.4	3.9
2. 企業債償還金	575,920,487	583,799,239	△ 7,878,752	△ 1.3	51.8
1. 企業債償還金	575,920,487	583,799,239	△ 7,878,752	△ 1.3	51.8
3. 返還金	0	0	0	-	0.0
1. 返還金	0	0	0	-	0.0
4. 予備費	0	0	0	-	0.0
1. 予備費	0	0	0	-	0.0
合 計	1,110,713,628	1,543,238,664	△ 432,525,036	△ 28.0	100.0

図4 下水道事業会計 資本的支出の推移



款1-1-1 管路建設費

下水道管渠等の整備を行う。

- 本郷地区の管渠埋設工事、昨年度に工事を行った赤池地区、藤枝地区の舗装復旧工事のほか新規取付管の設置工事を行った。さらに、東山地区の管渠詳細設計を行った。公共下水道の供用開始面積は1,037.13ha、普及率は78.6%、また、公共下水道に農業集落排水、合併処理浄化槽を加えた汚水処理人口普及率は91.9%となった。

(1) 管渠実施設計委託

21,389,500円

(2) 管渠工事

288,348,170円

図5 公共下水道供用開始面積の推移

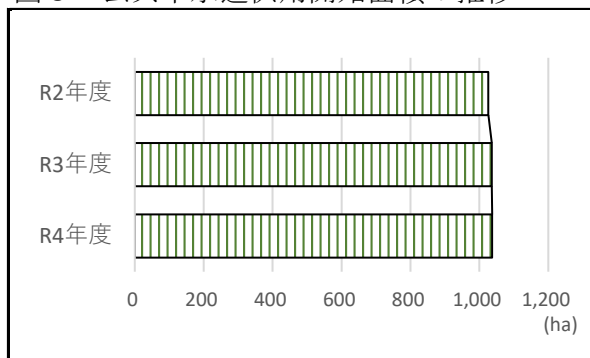
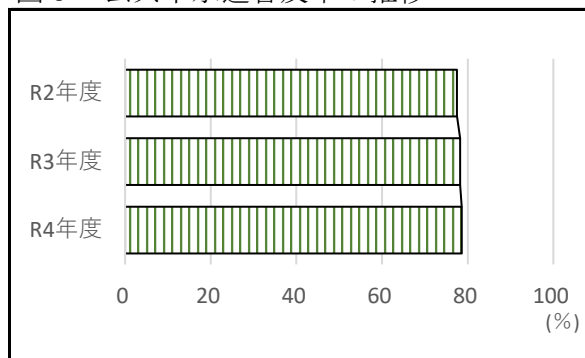


図6 公共下水道普及率の推移



款 1-1-2 管路改良費

下水道管渠等の改良を行う。

- 1 南ヶ丘地区、藤塚地区の老朽化した管渠の改築工事を行った。また、老朽化の恐れのある管路施設の点検・調査を春日井市、瀬戸市、尾張旭市、長久手市、日進市の5市共同で行った。

(1) 管渠工事	81,943,400円
(2) 管路調査共同化負担金	1,978,790円

款 1-1-3 処理場建設改良費

処理場の整備等を行う。

- 1 更新時期を迎えている浄化センターの機器の更新を行う予定であったが、部品の調達に不測の日数を要することとなり、事業を繰り越した。

款 1-1-4 浄化槽汚泥等受入施設整備費

浄化槽汚泥等受入施設の整備等を行う。

- 1 浄化槽汚泥等受入施設の建設工事を行った。内容は、場内進入路の建設工事である。

(1) 浄化槽汚泥等受入施設建設工事業務委託	43,000,000円
------------------------	-------------

款 1-2-1 企業債償還金

企業債の元金の償還を行う。

- 1 企業債の元金を次のとおり償還した。

(1) 財務省	212,806,671円
(2) (株) かんぽ生命保険	187,961,134円
(3) 地方公共団体金融機構	170,984,682円
(4) (株) 三菱UFJ銀行	1,180,000円
(5) (株) 大垣共立銀行	2,988,000円

款 1-3-1 返還金

取付管工事費負担金等の返還を行う。

款 1-4-1 予備費

補正予算や流用では対応できない事態において、支出予算に不足が生じた場合に、予備費を充用する。

令和4年度 貸借対照表（勘定式）

（令和5年3月31日）

（単位：円）

資産の部		負債の部	
固定資産	28,635,442,328	固定負債	7,479,729,200
有形固定資産	28,635,442,328	企業債	7,479,729,200
土地	2,024,780,070	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	7,479,729,200
建物	1,449,213,863	流動負債	871,809,245
減価償却累計額	△ 174,342,278	企業債	572,398,960
構築物	24,325,157,217	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	572,398,960
減価償却累計額	△ 2,036,575,403	未払金	291,564,561
機械及び装置	4,322,316,215	引当金	7,825,000
減価償却累計額	△ 1,275,107,356	賞与引当金	6,559,000
流動資産	635,220,068	法定福利費引当金	1,266,000
現金・預金	508,908,114	その他流動負債	20,724
未収金	126,596,954	繰延収益	18,708,261,903
貸倒引当金	△ 285,000	長期前受金	21,623,741,149
		収益化累計額	△ 2,915,479,246
		負債合計	27,059,800,348
		資本の部	
		資本金	896,023,999
		剰余金	1,314,838,049
		資本剰余金	1,042,183,035
		受贈財産評価額	5
		国庫補助金	1,020,583,030
		他会計補助金	21,600,000
		利益剰余金	272,655,014
		建設改良積立金	5,515,772
		当年度未処分利益 剰余金	267,139,242
		資本合計	2,210,862,048
資産合計	29,270,662,396	負債資本合計	29,270,662,396

令和４年度主要委託業務実績表（但し、1件 1,000千円以上）

収益的支出 款 1 - 1 - 1 管渠費

契約番号	委託業務名	金額（単位：円）	業者名
R3 第462号	日進市汚水処理施設包括的維持管理業務委託（ゼロ債務負担行為）	25,314,083	西原・アイテック共同企業体
第169号	下水道台帳作成業務委託	3,866,500	（株）中測技研

収益的支出 款 1 - 1 - 3 処理場費

契約番号	委託業務名	金額（単位：円）	業者名
R3 第184号	浄化センター脱水汚泥し渣運搬処分業務委託（単価契約）（長期継続契約）	3,800,539	オオブユニティ（株）
R3 第185号	浄化センター脱水汚泥運搬処分業務委託その1（単価契約）（長期継続契約）	18,734,906	（株）クリンアース・ジャパン
R3 第186号	浄化センター脱水汚泥運搬処分業務委託その2（単価契約）（長期継続契約）	34,624,952	（有）タナカ興業
R3 第187号	浄化センター脱水汚泥運搬処分業務委託その3（単価契約）（長期継続契約）	18,629,053	バイオサイエンス（株）
R3 第188号	浄化センター脱水汚泥処分（堆肥原料化）業務委託（単価契約）（長期継続契約）	4,532,693	自然フーズ（株）
R3 第190号	南部浄化センター脱水汚泥処分（セメント原料化）業務委託（単価契約）（長期継続契約）	4,480,943	太平洋セメント（株）
R3 第191号	南部浄化センター脱水汚泥運搬（セメント原料化）業務委託（単価契約）（長期継続契約）	1,183,776	三岐通運（株）
R3 第462号	日進市汚水処理施設包括的維持管理業務委託（ゼロ債務負担行為）	291,017,351	西原・アイテック共同企業体

収益的支出 款 1 - 1 - 4 農業集落排水処理場費

契約番号	委託業務名	金額（単位：円）	業者名
R3 第462号	日進市汚水処理施設包括的維持管理業務委託（ゼロ債務負担行為）	3,947,585	西原・アイテック共同企業体

収益的支出 款 1 - 1 - 5 業務費

契約番号	委託業務名	金額（単位：円）	業者名
第164号	下水道料金システム保守業務委託	1,327,920	（株）JSOL

収益的支出 款 1 - 1 - 6 総係費

契約番号	委託業務名	金額（単位：円）	業者名
第377号	日進市公共下水道事業計画等策定業務委託	7,507,500	日本水工設計（株）
	汚水処理委託	46,862,447	名古屋市上下水道局

収益的支出 款 1 - 2 - 3 浄化槽汚泥等受入費

契約番号	委託業務名	金額 (単位：円)	業者名
R3 第185号	浄化センター脱水汚泥運搬処分業務委託その1 (単価契約) (長期継続契約)	4,844,287	(株) クリンアース・ジャパン
R3 第186号	浄化センター脱水汚泥運搬処分業務委託その2 (単価契約) (長期継続契約)	8,078,148	(有) タナカ興業
R3 第187号	浄化センター脱水汚泥運搬処分業務委託その3 (単価契約) (長期継続契約)	3,741,119	バイオサイエンス (株)
R3 第188号	浄化センター脱水汚泥処分 (堆肥原料化) 業務委託 (単価契約) (長期継続契約)	1,869,417	自然フーズ (株)
R3 第190号	南部浄化センター脱水汚泥処分 (セメント原料化) 業務委託 (単価契約) (長期継続契約)	1,848,072	太平洋セメント (株)
R3 第462号	日進市汚水処理施設包括的維持管理業務委託 (ゼロ債務負担行為)	82,995,516	西原・アイテック共同企業体
第372号	設備台帳システムデータ更新業務委託	2,794,000	朝日航洋 (株)

資本的支出 款 1 - 1 - 1 管路建設費

契約番号	委託業務名	金額 (単位：円)	業者名
第243号	東山一丁目始め4地内／公共下水道管渠詳細設計業務委託	21,202,500	日本水工設計 (株)

資本的支出 款 1 - 1 - 4 浄化槽汚泥等受入施設整備費

契約番号	委託業務名	金額 (単位：円)	業者名
	令和3年度日進市南部浄化センター浄化槽汚泥等受入施設建設工事業務委託 (繰越分)	43,000,000	地方共同法人 日本下水道事業団

令和４年度主要工事实績表（但し、1件 5,000千円以上）

収益的支出 款 １－１－３ 処理場費

契約番号	工 事 名	金額（単位：円）	場 所	業 者 名
第263号	南部浄化センター／沈砂池ポンプ棟施設修繕工事	46,200,000	浅田町	(株) 前澤エンジニアリングサービス
第381号	北部浄化センター／受変電・運転操作設備取替工事	8,298,400	香久山	安川オートメーション・ドライブ (株)

資本的支出 款 １－１－１ 管路建設費

契約番号	工 事 名	金額（単位：円）	場 所	業 者 名
第289号	栄本郷線始め３路線／公共下水道污水管渠埋設工事	45,941,500	本郷町	名東建設工業 (株)
第298号	野方米野木線始め３路線／公共下水道污水管渠埋設工事	102,136,100	本郷町	(株) 山本工務店
第299号	本郷前川線始め４路線／公共下水道污水管渠埋設工事	51,620,800	本郷町	(株) 鈴木工務店
第353号	南ヶ丘２３号線始め２路線／公共下水道污水管渠整備工事	16,319,600	南ヶ丘	(株) 田口建設
第382号	奥廻間始め２地内／舗装復旧工事	20,813,100	藤枝町	日進管工 (株)
第418号	赤池箕ノ手７号線始め３路線／道路改修工事	11,114,400	赤池町	(株) 鈴木工務店

資本的支出 款 １－１－２ 管路改良費

契約番号	工 事 名	金額（単位：円）	場 所	業 者 名
第337号	南ヶ丘１８号線始め５路線／污水管改築工事	36,416,600	南ヶ丘	日進管工 (株)
第362号	藤塚六丁目始め２地内／污水管改築工事	45,053,800	藤塚外	幸村建設 (株)